

● 日本の主な火山活動

桜島の昭和火口では、噴火が 170 回発生した。南岳山頂火口では、噴火は観測されていない。始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ供給が継続しており、今後も噴火活動が継続すると考えられる。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が、2014 年 8 月の噴火前よりもやや多い状態であり、微小な火山性地震が、2017 年 6 月頃より多い状態で経過していることから、引き続き噴火の可能性がある。新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

西之島では、噴火活動が 2013 年～2015 年に継続した後、休止期間を挟んで 2017 年 4 月に再開した経緯を踏まえると、今後も噴火が再開する可能性が考えられる。火口から概ね 1.5 km の範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震の活動は、2015 年 4 月頃から高まった状態で経過しており、火山活動はやや活発な状態で経過している。今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、5 日 13 時 29 分に硫黄山付近のごく浅いところを震源とする振幅の大きな火山性地震が発生し、14 時頃まで一時的に地震が増加した。13 時 29 分に発生した地震により、えびの高原ではわずかに身体に感じる程度の揺れがあった。これらの地震に伴い、硫黄山周辺の傾斜計では傾斜変動が観測された。4 月 25 日から硫黄山南西観測点の傾斜計で、硫黄山方向が隆起する傾斜変動がみられていたが、8 月中旬頃から概ね停滞している。また、2015 年 12 月から徐々に拡大していた熱異常域は、9 月下旬には 2017 年初めの程度に縮小し、高温域が局所的に存在している。えびの高原の硫黄山から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、爆発的噴火が 4 回発生するなど、活発な火山活動が継続した。今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

秋田駒ヶ岳では、14 日に地震活動が一時的に活発化し、その後は低下しているが、当面は火山活動の状況に注意が必要である。

表 1 9月30日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
 （※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	上記以外の火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。

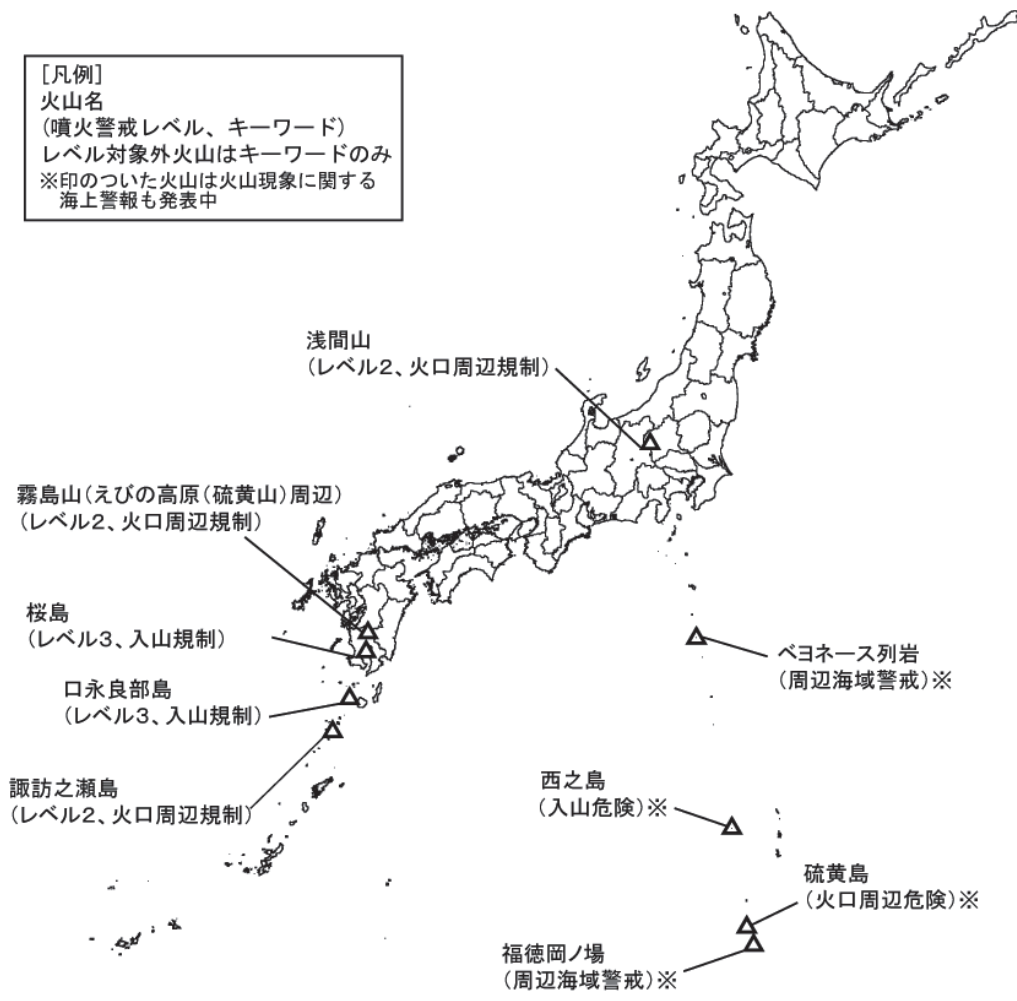


図 1 9月30日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 29 年 9 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 71 号～79 号	1 日、4 日、8 日、 11 日、15 日、19 日、 22 日、25 日、29 日 16 時 00 分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
		降灰予報（速報）	1 日 17 時 36 分 3 日 08 時 09 分 6 日 16 時 47 分 8 日 10 時 21 分 8 日 17 時 07 分 9 日 05 時 47 分 13 日 17 時 08 分 29 日 01 時 03 分	噴火発生から 1 時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	1 日 17 時 51 分 3 日 08 時 25 分 6 日 17 時 01 分 8 日 10 時 35 分 8 日 17 時 23 分 9 日 06 時 09 分 13 日 17 時 20 分 29 日 01 時 20 分	噴火発生から 6 時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 69 号～77 号	1 日、4 日、8 日、 11 日、15 日、19 日、 22 日、25 日、29 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 70 号～78 号	1 日、4 日、8 日、 11 日、15 日、18 日、 22 日、25 日、29 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 45 号～54 号	1 日、4 日、5 日、 8 日、11 日、15 日、 19 日、22 日、25 日、 29 日 16 時 00 分	噴煙、地殻変動、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による噴気、熱活動等の状況。
		火山活動解説資料	5 日 18 時 30 分	
秋田駒ヶ岳	噴火予報(噴火警戒レベル 1、活火山であることを留意)	解説情報 第 1 号～14 号	14 日 12 時 40 分 15 日 11 時 10 分 15 日、16 日、17 日、 18 日、19 日、20 日、 21 日、22 日、23 日、 24 日、25 日、29 日 16 時 00 分	14 日に増加した火山性地震の状況。 現地調査による噴気、熱活動等の状況。
		火山活動解説資料	14 日 18 時 00 分 15 日 17 時 45 分	

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、桜島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。